



発行 (公社)滋賀県サッカー協会
 専務理事 奥村 弘
 〒524-0212 滋賀県守山市
 服部町 2439 ビッグレイク内
 TEL:077-585-0982
 FAX:077-585-0983
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
 URL http://www.shigafa.com
 印刷 近江印刷株式会社

第3回 滋賀県サッカーカンファレンス開催

平成 25 年 11 月 30 日 (土)・12 月 1 日 (日) の 2 日間、第 3 回滋賀県サッカーカンファレンスが開催されました。参加人数は、のべ 100 名と過去 2 回より、たくさんの方に関心をもってもらうことができました。技術委員一同、大変うれしく思う反面、責任も痛感しております。

サッカーカンファレンスの大きな目的は、サッカーに関わる者(関係者、選手、指導者、審判等)全てが一堂に集い研修することで、滋賀県のサッカーの発展に寄与することにあります。

今年度は、「2024 年 2 巡目滋賀国体を見据えて、キッズ、4 種年代に焦点をあてて」のテーマのもと、技術委員会が中心となり計画、立案しました。また JFA トレセンコーチ関西担当の西村昭宏氏をアドバイザーとしてお招きし最先端の情報と的確な助言をいただきました。

1 日目は、県トレ U-12 の選手と指導者による指導実践をおこないました。新しい試みとして、同じメニューを受講生、指導者も実技し意見交換、質疑応答をおこなうこととしました。指導者側の目線と選手側の目線を体得し、指導の質の向上につなげるねらいで取り組みました。このあと、研修室にもどり、実技の振り返りをおこない、場所を琵琶湖プラザホテルに移し、2 部の講義を西村コーチにおこなってもらいました。この場でも活発な意見交換ができ、西村コーチにも滋賀の指導者の熱い思いが伝わったものと思います。3 部の懇親会でも同様にサッカー談義に花が咲く時間となりました。

2 日目は、審判・技術合同研修から始まりました。この研修は、審判部と技術部がテーマにそって意見を出しあう場と考えております。今回のテーマは「ヘディングの競い合い」と「手の使い方」でした。そして、最後は、滋賀 FA の各担当、委員会からの報告です。キッズ委員長、4 種技術委員長、モデル地区トレセン担当責任者、一貫指導体制プロジェクト責任者の 4 名のプレゼンをおこないました。それぞれの現場での成果、課題、提言を出してもらい、分科会(ディスカッション)にうつりました。ここでも、活発な意見交換の時間が共有できたものと思います。最後に各分科会からの報告を受け、技術委員会として 2013 年の約束を発表しました。

1. 次年度に、モデル地区トレセンを 5 地域で実施する。
2. 技術委員会に、TSG の部署を立ち上げる。
3. 3 年以内に、U-11 U-10 トレセンを立ち上げる。

この 3 点をお約束してクロージングとなりました。2 日間を通して、たくさんのサッカー仲間との交流、情報交換ができました。この時間、空間の共有が少しでも「チーム滋賀」の育成のベクトルあわせになってもらえたのではと考えております。是非、次年度も別のテーマから、より深く掘り下げられるカンファレンスを開催したいと考えております。



(公社) 滋賀県サッカー協会
 技術委員長 岩崎 崇



カンファレンス参加者と U-12 の子どもたち



県トレセン U-12 の選手

指導実践の振り返り



JFA トレセンコーチ 関西担当 西村 昭宏氏
 による講義

講演会 JFA 西村氏

Japan's Way のベクトルを合わせるべく、幹となる部分を共有することが強調されていきました。また、それこそが、グラスルーツから日本代表に至るまでの「レンガの積み上げ」となり、プレーヤーズファーストにもつながることを話されました。フェアで強い日本をめざし、「JFA2005 年宣言」の夢の実現に向けて追求し続けていきたいとの強い想いが、参加者全員に届いたことと思います。

各種別・委員会 近況報告

1種

2013年度滋賀県内で社会人連盟に属するチームはJFL 1チーム、関西リーグ 2チーム、県リーグ 59チームでしたが、残念ながら2014年度はB.S.C.HIRAが関西リーグから県リーグに降格する事となりました。県1部リーグはリーグ戦をビッグレイクで行い、環境、レベル共に向上しておりますので、その中からまた関西リーグに昇格するチームが出てくる事を願っております。また減少傾向にあったチーム数、登録者数はここ数年横ばいとなっていますので、年齢別のリーグ戦等を開催し、1種登録者数、チーム数の維持向上に努めていきたいと思っております。

2種

高円宮杯U-18サッカーリーグが全国リーグのプレミアリーグ、地域リーグのプリンスリーグ(2014関西に野洲高校、比叡山高校が所属)、そして47FAリーグの都道府県リーグと整備され、滋賀県リーグも高体連加盟約60チームを1部~3部リーグまでに編成して、毎年、整備を重ねている。この年間リーグ戦と春季のインターハイ予選、秋季の高校選手権予選のカップ戦を中心にして、夏季には県体を出場資格を原則高校1年生として実施、冬季には高校新人大会として高校1・2年生による強化練習会の形態をとって実施し、年間の大会を整備し改善を進めている。

フットサル

1種(社会人)は、年間で1部リーグ・2部リーグの県リーグ戦を開催しています。その中で特に昨年の2月に、若手で構成されたU-23は、2013第7回長野オープン選抜大会に出場し、優勝をすることができました。若手の台頭が今後の滋賀県を率いて行ってくれることを期待し、リーグの発展に期待します。また2014PUMA CUPではあがりゃんせフットサルクラブが関西大会を勝ち抜き全国大会へ出場を決めました。Fリーグなどの全国の強豪チームとの対戦で健闘してくれることを願っています。

2種(高校生)は、普及事業としてフェスティバルを開催していましたが今後U-18の全国大会ができたことにより、より競技としての拡大に取り組んでいきたいと思っております。

3種(中学生)はU-15全国フットサル大会があります。各都道府県予選を行い地域大会を勝ち抜いたチームが全国大会へと進めます。

4種(小学生)は1県1チームが、全国大会に参加できるバードメントカップが開催されています。フットサルは狭いコートの中でプレーをするので判断能力、スペースを見つける能力、テクニックなどサッカーでは大事な要素がたくさんつまっています。

フットサルを多くの世代で楽しんでいただけるようファミリーフットサルなどのフェスティバルも開催しています。

フットサルは、誰でもどこでも参加ができるようにしたいと思っています。そのためには、より多くの人にかかわっていただけるように大会、フェスティバルなどを充実させていきたいと思っております。

また、新規取組として、ビーチサッカーにも積極的に取り組むたいと思っております。滋賀県には、海はありませんが、琵琶湖という大きな湖の恵まれた自然がありますので、今後は湖岸でリーグ戦が開催できるように積極的に働きかけを行います。

4種

2015年度 全日本少年サッカー大会 冬季開催へ

8人制の大会も3年が経過し、攻守においてアグレッシブにハードワークするようなチームが増えてきました。

日本サッカー協会の決定事項に伴い、各都道府県に於いても8人制のリーグ戦化(ホーム&アウェー)が構築され、育成における成果が結果として出始めている事に疑う余地がありません。これにより2015年度から都道府県の代表チーム決定に関する予選に年間を通したリーグ戦の結果を反映する方式が採用されます。

滋賀県に於いてもこのリーグ戦を強化するため、毎月の第一・第三・第五週をリーグ戦デーや、U-10・U-11・U-12年代も年間を通したリーグ戦化に力を注いでいます。

今後、益々この年代がレベルアップする為に、4種指導者の尽力と協力をお願い致します。

キッズ

キッズプロジェクト(ミッション3)を始めてから、10年が経過しました。幼稚園・保育園などに派遣指導する巡回指導をはじめ、キッズフェスティバル、キッズリーダー養成講座など、キッズの普及を行ってきました。たくさんのキッズがサッカーと出会い、夢や希望を持ってグラウンドを走り回る姿、また、そのキッズ達と一緒に体を動かし、大声で叫びながら楽しむ指導者。本当に良い環境が整ってきたように思います。

しかしこれがゴールではありません。私たちはもっともっとサッカーが大好きなキッズ、大好きになってもらえる指導を行っていかなければなりません。そのためには、私たち自身が大きな夢を持ち、希望に満ち溢れたキッズ達を普及・育成していかなければいけません。

昨年の10月には、関西キッズジョイントミーティングを滋賀県で開催しました。関西のキッズの指導者が集まってたくさんの意見を出し合い、熱い議論がなされました。また、11月に開催された滋賀県サッカーカンファレンスでも、滋賀県のキッズについて指導者の方に説明させていただきました。このようにたくさんの指導者が集まり、キッズの普及・育成について意見を出し合うことの重要性を改めて感じました。また次に繋げていくためにも、各カテゴリーとの連携も大変重要になってきます。

10年後には滋賀国体が控えています。しっかりとこの10年後を見据えて、滋賀県の指導者が一体感を持って、今後の普及・育成に取り組んでいきたいと思っております。

今までキッズの指導やイベントの経験がない方は、ぜひご参加ください。みんなで滋賀県のサッカーを盛り上げていきましょう!!

